

ちとせ観光通信

～千歳一遇～ せんざいいちぐう

発行 一般社団法人 千歳観光連盟

066-0042 千歳市東雲町3丁目2-6 千歳商工センター3階

電話 0123(24)8818

FAX 0123(24)8819

2026年6月24日発行 【再刊第48号】

今号の話題

- FLY HIGH fes.2026 開催
空港開港100年に音楽で華
- 支笏湖チップ釣り解禁
釣果は昨年比低調、今後に期待
- グリーンベルトまつり開催
市内中心部ににぎわい



千歳機構太鼓の演奏でまつりが幕あけしました

支笏湖チップまつり開催 グルメとステージイベント

支笏湖の初夏を飾る

塩焼き提供、不漁で中止

支笏湖の初夏を彩る「支笏湖チップまつり」第76回支笏湖湖水まつり〜が6月21日、支笏湖温泉のみなもあパークで開かれまし

た。観光連盟が事務局をサポートする国立公園支笏湖運営協議会主

催。初夏の支笏湖を満喫する恒例イベントです。

まつりは、千歳機甲太鼓の勇壮

な演奏で幕開けしました。千歳中

学校吹奏楽部も音色を奏で、千産

千唱アイドル「シャオニャン」、

アクターズスタジオ北海道所属

の小学生アイドルグループ「エン

ジェルシスター」などがステージ

で歌とダンスを披露しました。

また千歳アイヌ文化伝承保存会

による「アイヌ古式舞踊披露」が

伝統舞踊を披露したほか、札幌

在住のピアニスト、インフルエン

サー、札幌観光大使のふみさんが

会場を盛り上げました。

会場では、環境にやさしい電気



ずらりと並んだキッチンカーのグルメを来場者が堪能しました

自動車などの展示をはじめ、支笏湖ビクターセンターでは木片や木の実を使った「ネイチャークラフト体験」などを実施。

会場内にはキッチンカーが並び、ハンバーガー、カレーパン、コーヒーといったメニューを味わう人も。晴天に恵まれ、まつり会場をはじめ支笏湖商店街や湖畔も多くの人出に恵まれました。

6月1日から解禁された支笏湖チップの塩焼きが提供される予定でしたが、今年は不漁のため中止となりました。



フェス当日、会场上空は千歳らしい晴天に恵まれました

空のまち千歳 音楽で彩る

FLY HIGH fes. 2026 開催

千歳市空港開港100年記念音楽フェス「FLY HIGH fes. 2026」が6月20日、日本航空大学校北海道新千歳空港キャンパスで開催されました。米米クラブの石井竜也さんのほか、北海道ゆかりのアーティストらが出演し、節目の年を迎えた千歳の

初夏を熱く盛り上げました。

同実行委主催。千歳市空港開港100年の節目を記念し、千歳に生きる人たちを主役として、音楽・食・アウトドア・体験をコンセプトにした市民参加型の総合フェスです。

タイから来日したアーティスト4EVE、佐藤三兄弟、きいやま商店、NMB 48、SOIL & PIMP、SESSIONSが出演。アイドルグループタイトル未定、シンガーソングライター松浦航大さん、山崎あおいさんといった、北海道ゆかりの出演者にファンからの歓声を送られていました。

とりを務めたのは米米クラブのボーカル、石井竜也さん。伸びやかな歌声を千歳の大空に響かせ、ヒット曲「浪漫飛行」では盛り上がり最高潮に達しました。ジンギスカンやハンバーガー、ソフトクリーム、豚丼、スープカレーといったメニューを提供する

飲食ブースは大にぎわい。「プレイパーク&マーケット」ゾーンでは、水上に浮かべたボードの上で立ってパドルで進行するSUP体験、壁を登るボルダリングと、身体を使って進むアスレチックを組



SUP体験は子どもたちに大人気

み合わせた総合アスレチック体験「アスレチックボルダー」などの体験ブースが人気を集めました。

会場内では日本航空大学校北海道新千歳空港キャンパスの学生が案内係として活躍するなど、日頃から学んでいる接遇技術を発揮しました。

グリーンベルトまつり開催 中心部ににぎわいもたらす



ステージでは華やかなダンスなどが披露

グリーンベルトまつりが6月6日、7日、グリーンベルト千代田町つどいの広場、幸町おまつり広場で開催されました。

千歳市環境整備事業協同組合主催、観光連盟などが後援しています。都市公園の指定管理者を務める同組合として、市民がグリーンベルト

と親しむ機会をつくろうと毎年企画しています。

まつりでは重機への試乗体験が行われました。スカイマスター（高所作業車）への乗車は親子連れから人気を集め、ミニ重機乗車体験も、小型のブルドーザーやショベルカーといった、普段は体験できない乗り心地に記念撮影をする姿も見られました。

場内にはキッチンカーが並び来場者はグルメを満喫。ダンスやバンド演奏、ヨサコイソーランチーム演舞などのステージパフォーマンスが会場を盛り上げました。



重機試乗体験が人気を集めました

支笏湖チップ釣り解禁

地域の名産 今後の釣果に期待

6月1日の解禁 出船続々

支笏湖チップ釣りが6月1日、今季の解禁を迎えました。初日は釣りができる午前3時を過ぎると午前6時までには144隻が続々と出船。6月下旬までの釣果はあいにくの不調です。今後の回復に期待がかかります。

支笏湖チップのふ化・増殖事業資源管理は千歳市の委託で支笏湖漁業協同組合が担っています。資源保護のため、解禁日は毎年6（8月の3か月間と限定。釣りができる解禁区域はポロピナイ、モラップ、美笛の3か所。漁には同漁協が販売する遊漁券を購入しなければなりません。動力船の利用にも事前の許可が必要です。解禁日初日は朝から出船した釣

り人が、船に何本もの釣竿を立て、湖面に糸を垂らしました。エサはサシやイクラなどで、長年の経験者は独自の仕掛けで勝負をしているようです。釣果は人によってまちまちですが、例年よりも少なく、型もやや小さめとのこと。

支笏湖チップ（ヒメマス）はサケ科の淡水魚で、紅サケが湖沼残留型です。阿寒湖原産で、1894年明治27年に支笏湖に



移植されました。ほどよく脂が乗っていて、刺身で食べるとおいしさが口いっぱい広がります。例年であれば、塩焼き、天ぷら、フライなどとして支笏湖畔の商店や温泉旅館・ホテルのほか、千歳市内の中心市街地や札幌市内の飲食店等で提供されています。

支笏湖チップは、その美味をきっかけに千歳、支笏湖への誘客を促す貴重な観光資源です。観光連盟では道内外で支笏湖チップを発信し、誘客につながるように、取り組みを進めていきます。

イオン内に観光案内 期間限定で設置

千歳市は、イオン千歳店内に観光案内ブースを8月下旬までの期間限定で開設しました。観光PR冊子やイベントのチラシを置くなど、人通りの多さを生かして市内の観光を発信しています。案内ブースは空き区画を活用し、サイネージで観光PR動画を常時放映し、千歳に関するクイズを用意しています。お買い物の際はぜひお立ち寄りください。



イベント情報

- ▼スカイ・ビア & YOSAKOI 祭 (2026年7月18〜20日、グリーンベルトおまつり広場、つどいの広場、緑の広場) 全道から集結した YOSAKOI チームによる演舞及びパレードのほか、キリンビール北海道千歳工場産のビールを楽しむ恒例の夏のイベントです。ステージイベントも多彩に開催され、千歳夏祭りの皮切りとなる大イベントです。第26回 YOSAKOI ソーランちとせトーナメントは、予選は18日に栗山駅前通り商店街、駅前煉瓦創庫くりふとで、本選を19日に千歳市グリーンベルトおまつり広場で行います。
- ▼千歳市民花火大会 (2026年7月25日午後7時45分〜、北千歳駐屯地) 同実行委員会主催、観光連盟協力。スターマインなど約4000発の打ち上げを予定しています。入場時には手荷物検査を行います。駐車場はないため、公共交通機関を用いてお越しください。また、荒天時は翌日に順延されます。
- ▼CHITOSE RIVER CITY PROJECT × ちとせ川ビール祭り (2026年8月6日〜9日、千歳川沿い河畔公園、親水公園、河川敷) 同実行委員会主催、グルメの出店や各種ステージイベントを開催。清流下りのほか、オープンカフェ、ビアガーデンを予定しており、千歳川沿いで夏を満喫できます。
- ▼千歳基地「航空祭」(2026年9月6日、航空自衛隊千歳基地) 航空自衛隊に対する理解と認識を深めるために航空自衛隊千歳基地が主催する祭です。毎回、政府専用機やF15戦闘機の飛行をはじめ、自衛隊機の地上展示などを行い、道内外の航空自衛隊ファンに親しまれています。

編集後記

自宅の近くに千歳川があり、休日は時間があれば散歩しています。早朝は鳥たちがさえずりとてもにぎやかで、市民生活と自然の近さに豊かさを感じる夏の初め。エゾハルゼミも元気に鳴いています。

5月31日の早朝、散歩中、川沿いの遊歩道をずっと歩いていくか、青葉公園へとながるおはよう橋を渡って森林浴をしようか―などと考え、この時は前者を選択しました。

さて、この選択をしたほぼ同時刻、公園内ではヒゲマの目撃情報があったと知ったのは、数時間後に市の公式ラインでのこと。千歳は本当に、自然と身近なまちです。どうぞ気を付けて夏のレジャーをお楽しみください。(ひ)